

# はばたき

橋北小学校  
学校だより No.12  
2013（平成25）年  
9月20日

「秋」を感じるようになりました。。。運動会まで1週間

## ○ 秋を感じるもの

校舎の前の植え込みに、彼岸花（ヒガンバナ）が咲き始めました。「暑さ寒さも彼岸まで」と言いますが、見事に言い当てています。今年の夏の猛暑から考えますと、秋の深まりが遅いのではと思っていましたが、ここしばらくの朝夕の涼しさに、もう夏ではないと感じるようになりました。23日は秋分の日、季節は確かに進んでいます。



職員室前の植え込みで咲き始めた彼岸花

しかしながら、今年の夏に「変だな」と感じたことがありました。ツクツクボウシというセミの音があまりに聞けなかったことです。8月15日から9月10日までの間で、ツクツクボウシの鳴く声を聞いたのが、わずか5回なのです。このセミの音が聞こえるようになると、夏休みもあとわずか、なんだか寂しいような気になったものです。夏の終わりと秋の訪れを教えてくれるこのセミが、今年はたまたま少なかったのか、何らかの原因があつて聞くことができなかったのか調べたいと思っています。

彼岸花は、温度を感じて9月中・下旬に開花するようです。地方によって温度は違いますので、咲く時期もずれます。この地方はこれから田んぼのあぜや堤防の土手、また、ちょっとした空き地の一角など、赤い花が燃えるように咲きます。今週は、抜けるような青空が続きました。次の俳句にあるように青空の下、鮮やかな赤いヒガンバナの咲く様子は、その美しさとともに見る人に何かを感じさせるように思います。ぜひ機会があつたらお子さんと見てください。

つきぬけて 天上の柑 曼珠沙華 山口誓子

※曼珠沙華は彼岸花の別名

## ○ 運動会まで1週間

ふみだせ 伝統の一步  
光れ かがやけ みんなの笑顔  
優勝めざして がんばろう

児童会がつくった運動会のスローガンです。

「ふみだせ 伝統の一步」

橋北小学校第1回の運動会、記念すべき運動会です。みんなで確かな一步を刻みます。

「光れ かがやけ みんなの笑顔」

子どもたち一人ひとりが精一杯自らの力を出し、その姿をたたえ合いましょう。

それぞれには、得意・不得意があるものです。そんな中で支え合い、励まし合いながら、どの子どももかがやける運動会にしましょう。

「優勝めざして がんばろう」

赤組、白組とも優勝めざして、一人の力・協力の力・応援の力など、十分に発揮することが大切です。それがあつてこそ優勝の喜びがあります。負けた悔しさもあります。互いが相手をたてる気持ちがわきます。

日に日に練習への熱が入ってきています。ぴりっとした緊張感を持って練習に取り組んでいる様子がかがえます。運動会は子どもと教師で創り上げながら、一人ひとりの子どもたちに力を高めていく大切な取組です。次への活動やこれから生きる力の土台作りにつながるものと捉えて、練習を重ねていきたいと考えています。



上手になってきた！全校練習

## 運動会練習の様子から



輝け！橋北ソーラン(3・4年生)



にんじゃりばんばん(1・2年生)



ふるさと三重(5・6年生)



巨大ピラミッド？

また、運動会では5・6年生全員がそれぞれ一つの係の仕事を受け持って、「自分たちでつくる」中心となります。担当する係は、「準備係・出発係・得点係・召集係・応援係・決勝係・放送係・救護接待係」です。演技・競技だけでなく、このような係の仕事に対する取組も大切にしたいと考えています。子どもたちの仕事ぶりもご覧いただけたらと思います。

保護者の皆様、地域の方々の子どもたちへの温かい応援や一言は、子どもたちを笑顔にします。成長の大きなエネルギーになります。この運動会においても、どうかよろしくお願いします。



「担当を決めよう」「気をつけることは？」9月18日の係打合せ会

## 防災に向けて

先日の台風18号は、予想のコースの中でも一番西寄りを通って、各地に大きな被害をもたらしました。特に大雨による水害に対して改めて怖さを覚えるところです。災害に遭われた地域の皆様にお見舞いを申し上げるとともに、一日も早い復旧を願うばかりです。

この地方も南海地震、伊勢湾台風や49水害等の経験のある地域です。巨大地震・津波とともに水害に備えた防災教育の必要性を改めて強く感じるところです。

9月4日(水)は、地震に対する避難訓練を行いました。今回は津波が来ることを想定して、校舎3階への避難も行いました。南隣の橋北保育園の子どもたちの避難場所でもあることから、合同の避難訓練として、高学年が保育園児をどう避難誘導するかを確認しました。次回(今年度中)の訓練では、「自分で動けること」「避難の基本として定着できること」を目標にして行う予定です。「災害時に命を守るためのどう判断し、いかに行動ができるか」そのために必要な知識を得ること、自分なりに考えることを体験的・経験的にわかるよう進めてしていきたいと思ひます。

## ○ 参加しましょう！

### 「地域の防災訓練：9月22日(日)」 「地区防災フェスタ 10月27日(日)」

地域で防災訓練や防災フェスタが予定されています。こういった訓練は、おとなだけが参加するものではありません。おとなも子どもも家族ぐるみ、地域ぐるみで「共に理解する」「共にできることを考える」ことが大切です。参加することで子どもも「知る場」「考える場」があるはずで、意識を高めることができるはずで、ぜひ、こういった機会や場を活用しましょう。